

## Management

トップインタビュー

### 2012年度 営業利益425億円達成を目指し グループ丸となり取り組む

年間最大の商戦期である年末年始商戦も終わり、バンダイナムコグループはこのほど2013年3月期第3四半期連結累計期間の業績を発表しました。今回は各グループの業績と動向、今後の施策などについて(株)バンダイナムコホールディングスの石川祝男社長に聞きました。



(株)バンダイナムコホールディングス代表取締役社長 石川祝男

— 第3四半期の業績が好調でした。

石川 2013年3月期(2012年度)の第3四半期業績は、国内トイホビー事業が定番キャラクター商品を中心に堅調に推移したほか、コンテンツ事業がIP\*を軸とした連動展開効果により、ネットワークコンテンツを中心に各カテゴリーで貢献しました。

この結果、2012年度第3四半期の業績は、売上高3,506億円、営業利益441億円、四半期純利益279億円となりました(詳細は4ページ参照)。

コンテンツ事業の好調は、2010年から進めてきたIP軸組織への変更、そしてIPの価値を最大化するために全ての出口を視野に入れ、最適なタイミング、地域、ターゲットに向け商品・サービス展開を行う「IP軸戦略」を推進してきた効果が表れ始めたためです。家庭用ゲームソフト、業務用ゲーム機・景品、映像音楽コンテンツ、パチンコ・パチスロ向け液晶基板販売の全てのカテゴリーで順調に推移したことに加え、新たなカテゴリーであるソーシャルゲームやオンラインゲームなどのネットワークコンテンツの成長が貢献しました。

\*IP:キャラクターなどの知的財産

— 2012年度の通期業績予想を修正しました。

石川 通期予想については、第3四半期までの実績と、足元でも国内コンテンツ事業が好調に推移していることから、昨年11月時点の予想を見直し、売上高4,600億円、営業利益425億円としました。

2012年度通期の営業利益は第3四半期の営業利益実績を下回る見込みです。これは、第4四半期のコンテンツ事業が、大型タイトル発売の端境期となり収益が下がることに加え、2013年度をより良い形でスタートするための手当てを行うためです。具体的には、欧米でのトイホビー事業苦戦を受け、2012年度期末の在庫引当をより厳しく行います。この在庫引当は一時的には利益に影響しますが、これにより2013年度の欧米トイホビー事業を身軽な形でスタートさせます。

— 配当予想についてはどうですか？

石川 バンダイナムコグループは、株主還元を経営の重要施策と位置づけており、グループの競争力を強化し財務面での健全性を維持しながら、継続した配当の実施と企業価値向上を実現していくことを基本方針としています。

具体的には、安定配当として1株当たり年間24円をベースに、連結配当性

向30%を目標にしています。このたび2012年度通期の業績予想修正を受け、株主還元の基本方針に基づき、年間の1株当たりの配当予想を、安定配当24円に業績連動配当6円を加え、1株当たり年間30円に修正しました。

— 年末年始商戦はどうでしたか？

石川 12月前半は動きが遅く、正直なところ心配していましたが、12月後半から年明けにかけ回復しました。国内でトイホビー事業は、「仮面ライダー」や「たまごっち」などの定番キャラクター商品が好調に推移し、ほぼ前年並みの実績となりました。コンテンツ事業では、ファミリーで楽しめる「太鼓の達人」などが人気となり堅調に推移しました。アミューズメント施設事業は、ショッピングセンター内の施設が好調でしたが、全体としては前年に及びませんでした。

海外は、欧米で「Power Rangers」<sup>パワーレンジャー</sup>が好調でしたが、それ以外の商品が苦戦しました。アジアでは、スーパー戦隊などのボーイズIP商品を中心に好調でした。国内外の市場環境を踏まえると、まずまずの結果が残せたと思っています。

(次ページに続く)

## IPの選択と集中、組織強化で 欧米トイホビーの収益回復を図る

—国内トイホビー事業の状況は？

石川 トイホビー事業は、2012年10月に展開を開始した「アイカツ！」が好調なスタートを切っています。「アイカツ！」は、(株)サンライズがアニメーション制作を行い、(株)バンダイがデータカードダスや女兒向け玩具を、(株)バンダイナムコゲームスがゲームソフトを、(株)ナムコがキャラクターイベントショップを行うなど、グループ横断で取り組んでいる女兒向けのオリジナルIPです。今後もグループ全体で息の長い定番キャラクターに育てていきます。

また、2月からスーパー戦隊の新シリーズ「獣電戦隊キョウリュウジャー」と、プリキュアの新シリーズ「ドキドキ！プリキュア」がスタートしました。戦隊シリーズはキーアイテムの「獣電池」を軸に各カテゴリーが連動。変身アイテムなどのなりきり商品とロボット商品の両方に連動します。サンバのリズムで明るく楽しい番組と同様に、大いに盛り上がってくれるものと期待しています。「ドキドキ！プリキュア」も、大ヒットした初代変身アイテムにスマートフォンを要素を取り入れた

「ドキドキ変身！ラブリーコミュニケーション」など、期待の商品がそろっています。好調な「仮面ライダーウィザード」に加え、定番キャラクターの3本柱として展開します。

—海外のトイホビー事業の状況はどうですか？

石川 中期計画で新成長領域に位置づけているアジアが好調です。これは、日本主導でプラモデルや大人向け商品を展開する「日本発アジア一気通貫強化戦略」が功を奏したもので、きめ細かい売り場作りやイベントなど、日本と同様のマーケティングを行っています。

一方、「収益回復領域」に位置づけている欧米は、「Power Rangers」は好調ですが、ほかの商材が苦戦しています。2012年度の期末により厳しく在庫引当を行い身軽な体制にするとともに、「Power Rangers」など得意とするボーイズIPへの選択と集中を行います。さらに、日本でボーイズIPのマーチャンダイジング経験が豊富な人材を投入するなど、組織面でも強化します。欧米のトイホビーについては、これらの施策で一刻も早い収益回復を目指します。

—「Power Rangers」は20周年を迎えますね。

石川 1993年に第一作目が放映されてから20周年となる今年は、2月に「Power Rangers Megaforce」の放映が米国で始まりました。トレーディングカードを中心に、日本で成功しているカテゴリー間連動にチャレンジしタッチポイントを増やします。売り場の拡大、店舗でのイベントや販促などに引き続き力を入れ、さらに勢いを増すように仕掛けていきます。

—コンテンツ事業はどうですか？

石川 足元では、各カテゴリーで国内No.1、もしくはそれに匹敵する成果を出しており、好調です。2012年12月にはソーシャルゲームの登録者数が3,000万人を突破しました。また、正式サービスを開始した「機動戦士ガンダムオンライン」の登録者数も30万人を超えるなど、ソーシャルゲームやオンラインゲームといったネットワークコンテンツも新しいカテゴリーの柱として定着してきました。

また、収益の安定を図るため、数年前からパッケージ販売などの売り切り型ビジネスだけでなく、継続的に収益をあげる運営型ビジネスの割合を増やす方針をとってきました。業務用ゲーム機やソーシャルゲームなどが主たる運営型ビジネスですが、そのほかにもWii U向け「タンク！タンク！タンク！」で基本パックを無料配信するなど、新しいモデルにもチャレンジしています。既存のパッケージ商品も、家庭用ゲームの「ワンピース 海賊無双2」や映像ソフトの「機動戦士ガンダムUC episode6」など、期待タイトルの発売を控えています。今後はパッケージ型と運営型のバランスをとりながら、事業展開を行います。

コンテンツ事業は2009年度に大きく業績が落ち込みましたが、危機感を持ち、社員一丸となって改革に取り組んだ結果が徐々に表れてきました。変化の速い業界ですので、緊張感とチャレンジ精神を忘れることなく取り組んでいきたいと思っています。



©SUNRISE/BANDAI,DENTSU,TV TOKYO



©2012 NAMCO BANDAI GAMES Inc.

上：2013年後半よりワールドワイド展開がスタートする「PAC-MAN and the Ghostly Adventures」

左：グループ横断で展開するオリジナルIP「アイカツ！」

## 新作アニメを軸に パックマンのワールドワイド展開をスタート

—パックマンのワールドワイド展開も始まります。

石川 2010年に30周年を迎えた「パックマン」の新作アニメ「PAC-MAN アンド ザ ゴーストリー アドベンチャーズ and the Ghostly Adventures」の放映が、2013年の後半から始まります。すでに欧米など20カ国での放映が決まっており、放映にあわせグループ各社だけでなく、20社以上からライセンス商品も発売予定です。「パックマン」は、日本では懐かしいキャラクターと思う方もいらっしゃると思いますが、現在も北米を中心に大変な人気を維持しています。グループの重点IPとして、大ブレイクした30年前を再現すべく準備しています。

—アミューズメント施設事業は？

石川 国内既存店売上は前年を下回っていますが、IPを使った施設やイベントなどさまざまな取り組みを行っています。バンダイナムコの強みを生かし、既存店を盛り上げる施策

を強化していきます。

また、2013年の夏には、少年漫画誌『週刊少年ジャンプ』（集英社）の人気作品を使用した屋内型テーマパーク「J-WORLD TOKYO」を新設します。現在、休園しているナムコ・ナンジャタウンの半分をこの施設に充て、「共感エンターテインメント」をコンセプトにIPを生かした企画を立てています。トイホビー事業やコンテンツ事業とも連動してグループをあげて盛り立てていきますので、リニューアル後のナンジャタウンと併せてご期待ください。

—今後の抱負を聞かせてください。  
石川 2012年度は、過去最高売上4,800億円、過去最高益425億円を目指しスタートした中期計画の初年度です。おかげさまで、第3四半期までは予想以上の実績を残すことができ、通期の営業利益予想を425億円



に見直しました。しかし、中期計画の目標は数字だけではありません。欧米の収益回復が遅れるなど、まだまだできていないことや、やるべきことがたくさんあります。まずはグループ一丸となり、2012年度営業利益目標425億円を達成できるよう全力を傾注します。

### CSR Topics

社会貢献活動

## 東日本大震災被災地の子どもたちに向けさまざまな活動を実施

(株)バンダイナムコホールディングスは、公益社団法人セーブ・ザ・チルドレン・ジャパンとの連携により、東日本大震災被災地の子どもたちに向けたさまざまな活動を2011年より岩手県・宮城県・福島県で実施しています。その活動の一環として、2012年8月の福島県に続き、2012年11月～2013年1月にかけて、岩手県・宮城県の保育所や放課後児童クラブなどで、合計約160名の子どもたちを対象にワークショップなどを開催しました。

今後もバンダイナムコグループは、東日本大震災被災地の子どもたちに向けた活動を中長期的に継続して実施していきます。

### ◆今冬の活動実績

(2012年11月～2013年1月)

東松島市大塩保育所 (宮城県東松島市)  
野蒜小放課後児童クラブ (宮城県東松島市)  
東松島市子育てセンターほっとふる  
(宮城県東松島市)  
小野・浜市小放課後児童クラブ  
(宮城県東松島市)

絵本「くまのがっこう」のジャッキーをモチーフにしたクリスマスリース作りなど

矢作保育所 (岩手県陸前高田市)

絵本「くまのがっこう」のジャッキーをモチーフにした工作教室など

キッズクラブいかわ (岩手県大船渡市)

プラモデル教室など



ワークショップに参加する子どもたちの様子  
写真上: プラモデル教室  
写真左: 絵本「くまのがっこう」の着ぐるみと遊ぶ子どもたち

2013年3月期 第3四半期 連結累計期間の業績

コンテンツ事業のIP軸戦略が業績に貢献

(株)バンダイナムコホールディングスは、2月5日に2013年3月期第3四半期連結累計期間の業績を発表しました。事業面では、コンテンツ事業におけるIPを軸とした連動展開が効果を発揮し、ネットワークコンテンツを中心に各カテゴリで業績に貢献しました。

各事業の概況は以下の通りです。

\*\*\*\*\*

<トイホビー事業>

国内では、「仮面ライダー」シリーズや「スマイルプリキュア!」などが、玩具を軸としたカテゴリの連動展開により順調に推移しました。なお、国内全体では、「スーパー戦隊」シリーズが好調だった前作に及ばなかったこと、商品構成の変化に伴う粗利率の低下などにより、前年同期の業績には及ばなかったものの、女兒向け新規キャラクターの「アイカツ!」の商材、小学生向けのプラモデル、大人向けのコレクション性の高い玩具など、ターゲット拡大へ向けた取り組みを着実に推進しました。

海外では、欧米地域で「Power Rangers」シリーズ商材の販売が順調に推移しましたが、厳しい市場環

境の中、全体としては低調な推移となりました。アジア地域では、日本と連動した展開により、キャラクター玩具に加えて、プラモデルや大人向けのコレクション性の高い玩具が人気となりました。

<コンテンツ事業>

ネットワークコンテンツが、「機動戦士ガンダム」シリーズ、「ワンピース グランドコレクション」「アイドルマスター シンデレラガールズ」などのソーシャルゲームを中心に業績に大きく貢献しました。また、業務用ゲーム機は、定番のシリーズ機器に加え、「釣りスピリッツ」などの新しいゲーム機が人気となるとともに、景品販売も人気キャラクターを中心に好調に推移しました。さらに、「機動戦士ガンダムUC」や過去に発売した映像パッケージのリピート販売が好調に推移した映像音楽コンテンツ、パチンコ・パチスロ向けの液晶基板販売も業績に貢献しました。家庭用ゲームソフトでは、国内外で「ソウルキャリバー」「ナルト」「テイルズ オブ」などの人気シリーズの最新タイトルの販売に加え、国内ではPS3向け

ダウンロード専用タイトルの「機動戦士ガンダム バトルオペレーション」や、人気テレビ番組などをゲーム化したタイトルが好調に推移しました。

<アミューズメント施設事業>

国内では、ショッピングセンター内のキャラクターの世界観を体感できる差異化した店舗を中心に堅調に推移したものの、好調に推移した前年同期と比べて、既存店売上高が94.6%となりました。海外は、厳しい市場環境の中、店舗の選択と集中による効率的な運営により、ほぼ前年同期並みの業績水準で推移しました。

\*\*\*\*\*

2013年3月期通期の業績予想については、第3四半期連結累計期間および直近において、国内のコンテンツ事業が好調に推移していることから、2012年11月に公表した業績予想を表の通り修正します。

また、2013年3月期の年間の1株当たり配当予想については、業績が好調に推移していることから、当社の株主還元に関する基本方針に基づき、安定配当24円に業績連動配当6円を加え、1株当たり年間30円に修正します。

◆2013年3月期 第3四半期 連結累計期間の業績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
第3四半期	350,637	44,194	45,046	27,995
前年同期増減率	8.4%	43.6%	46.2%	71.7%

◆2013年3月期通期の連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回予想 ('12年11月公表)	455,000	40,000	40,000	23,000
今回予想 ('13年2月公表)	460,000	42,500	42,500	24,500

◆2013年3月期 第3四半期 連結累計期間セグメント別実績

(単位:百万円)

事業分野	売上高	セグメント利益
トイホビー	129,279	12,529
コンテンツ	184,898	30,982
アミューズメント施設	43,845	940
その他	19,520	1,732
消去・全社	▲26,905	▲1,989
合計	350,637	44,194

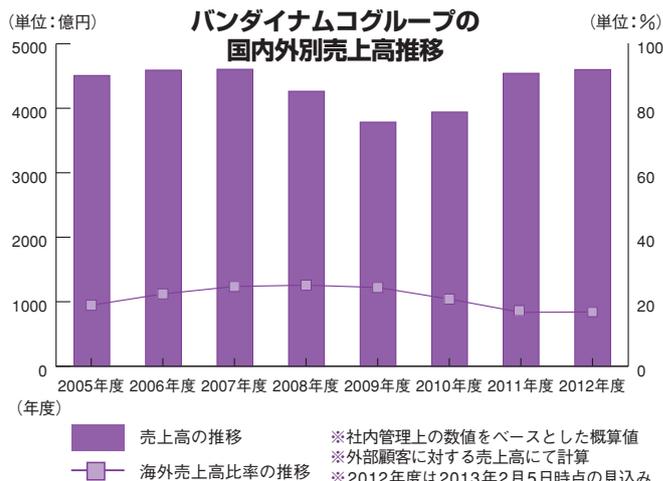
※見通しに関してはさまざまな前提に基づいたものであり、記載された将来の予想数値や施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

## バンダイナムコグループの国内外別の売上高推移

バンダイナムコグループは、日本国内だけでなく、欧米やアジアなどワールドワイド市場で事業展開を行っています。

国内では、少子化の中、ハイターゲットや幼児などへの対象年齢の拡大、新たなカテゴリーへの進出、カテゴリー間連動によるタッチポイントの拡大などにより安定したシェアを確保しています。一方、海外は、欧米トイホビー事業の主力IPである「Power Rangers」の放映環境が悪化したことや、海外向けゲームタイトルの苦戦などの影響を受けました。その後、2009年度からスタートしたリスタートプランで収益回復に向けた体制整備を進めるとともに、「Power Rangers」の新作を放映するなど、基盤作りに向けた施策に取り組んでいます。また、今後さらなる経済成長が見込まれるアジアについては、新たなマーケットとして中長期的な取り組みに着手しています。

バンダイナムコグループがワールドワイドで成長を目指すためには、国内だけでなく海外での成長が必須です。2012年4月にスタートした中期計画では、日本は利益ある成長を目指



す「基盤事業領域」、欧米は利益回復を目指す「収益回復領域」、アジアは育成を目指す「新成長領域」と位置づけています。今後、国内では収益基盤として各カテゴリーにおけるNo.1戦略を推進。海外は、欧米ではバンダイナムコの強みに軸足を置いた事業展開により収益の安定化を、アジアでは日本発一貫通貫戦略によりグループの新たな地域の柱として育成を図ります。

## Portrait

現場から

## PCオンラインゲーム「機動戦士ガンダムオンライン」をプロデュース

株式会社バンダイナムコオンライン プロデューサー 丸山 和也

2012年12月25日に正式サービスを開始したオンラインゲーム「機動戦士ガンダムオンライン」が、約1か月ほどで登録会員数が30万人を突破する好調なスタートを切りました。このゲームの開発・運営を行う(株)バンダイナムコオンラインの丸山和也に話を聞きました。

\*\*\*\*\*

**Q** ゲームの特徴を教えてください。

**A** ガンダムゲーム史上最大の“100人以上同時対戦”が大きな特徴で、地球連邦軍とジオン公国軍各51人、指揮官各1人、合計104人で対戦することができます。基本無料のアイテム課金形式になりますが、プレイヤーはどちらかの軍の兵士として、5つのタイプ別モビルスーツ(強襲・重撃・狙撃・支援・砲撃)から搭乗機を選び、相手の本拠点を落とすことを最終目標に対戦します。Windows PCをプラットフォームとしたクライアントサーバー方式\*のゲームで、長く深く遊んでいただけるゲームとなっています。

**Q** 家庭用ゲームソフトとの違いは？

**A** 家庭用ゲームソフトはダウンロードコ

ンテンツで発売後も継続して楽しんでいただくものが増えていますが、発売直後の動向がやはり重要です。一方、オンラインゲームは、いかに長く規模を維持できるかがポイントですので、継続して遊んでいただくことを重視しています。オンラインゲームのファンの方は、口コミで友達に広めてくださる方が多いので、ユーザーが求めているものをしっかり聞いて常にニーズを把握したいと思います。

**Q** 何度もテストをされましたね？

**A** 2011年12月以来5度テストを行い、3,000人から始まったテストは最終的に10万人まで数を増やし、さまざまな意見をいただきました。皆さまのガンダムへの愛を感じる意見をしっかり受け止め、今後の運営に生かしていきます。

**Q** ユーザー層について教えてください。

**A** 20代後半から30代前半のオンラインゲームのメインユーザー層に多く遊んでいただいています。そのほかに40代半ばの層も多く、これはガンダムならではの傾向です。若いユーザーの中には、ガンダムではなくオンラインゲームに興味



1999年(株)バンダイ入社。家庭用ゲームソフトの開発などを経て、2009年より現職

下:「機動戦士ガンダムオンライン」のシーン

©創通・サンライズ



があってプレイしている方も多いと思いますので、これを機にガンダムのファンになっていただけたらと思います。

**Q** 順調なスタートを切りました。

**A** 1月からは武器の追加や機体のカラーリング機能などのアップデートを始めています。今後も新しいマップやモビルスーツを定期的に追加したり、新機能の実装やイベントも予定しており、開発・運営チーム一同で「機動戦士ガンダムオンライン」を盛り上げていきます。

\*クライアントサーバー方式: コンピューターネットワークの分散型システムの形式の1つ。サーバーへの負荷の集中を防ぐことができる

## 2013年 新キャラクター情報

### 「獣電戦隊キョウリュウジャー」

スーパー戦隊シリーズ第37作品目「<sup>じゅうでん</sup>獣電戦隊キョウリュウジャー」(毎週日曜日朝7:30～、テレビ朝日系)が、2月17日よりスタートしました。ヒーロー5人の戦士が、恐竜たちの魂が込められた「獣電池」を駆使しながら、伝説のメカ恐竜「獣電竜」とともに地球最大の危機を救うために戦います。(株)バンダイ(上野和典社長)では、劇中のキーアイテムであり、ロボットと“なりきり”をつなぐ連動アイテム「獣電池」を中心に、「カミツキ合体DXキョウリュウジン」などの玩具をはじめ、玩具菓子、カプセル玩具、データカードダス、アパレル商品、生活雑貨などで各種商品を展開。5人のヒーローとサンバのリズムで明るく楽しく変身・合体する最新作です。



©2013 テレビ朝日・東映AG・東映

### 「ドキドキ!プリキュア」

2月3日よりスタートした「ドキドキ!プリキュア」(毎週日曜日朝8:30～、ABC・テレビ朝日系)は、プリキュアシリーズ10作品目となる記念すべき作品。愛と勇気と秘密に満ちたドキドキの物語で、性格も見た目も個性あふれる4人のプリキュアとパートナー妖精たちの絆が描かれます。バンダイでは変身アイテムとして人気を博した初代“コミュニン”の現代版「ドキドキ変身! ラブリーコミュニン」を中心に、番組と連動した各種商品を展開。プリキュアたちの力となる不思議なアクセサリ「キュアラビーズ」は、玩具をはじめ、玩具菓子、カプセル玩具、アパレル商品、生活雑貨などに付属し、ラブリーコミュニンやデータカードダスと完全連動して楽しめます。



©ABC・東映アニメーション

## 「Power Rangers」シリーズ20周年 新シリーズ「Megaforce」放送開始

「Power Rangers」シリーズの最新作「Power Rangers <sup>メガフォース</sup>Megaforce」が、2月2日より米国を皮切りに放送を開始しました。この作品は、1993年に第1作目の「Mighty Morphin Power Rangers」が放送されてから20周年となる記念作品で、日本の「天装戦隊ゴセイジャー」(2010年放送)を米国向けにアレンジしたオリジナルストーリーです。BANDAI AMERICA INC.ではアクションフィギュアや武器などの“なりきり商品”をはじめ、海外初となるカードを軸とした商品間連動に挑戦するほか、合体ロボ関連商品を「ZORD <sup>ゾードビルダー</sup>BUILDER」のブランド名でシリーズ展開するなど、さまざまな仕掛けでシリーズを盛り上げていきます。



©2012 SCG Power Ranger LLC.

## パニーニフットボールリーグ

発売中/株バンダイ  
ブースターパック3枚1セット 315円  
自販機ブースター2枚1セット 200円

カード裏面にあるシリアルコードを公式ウェブサイトに登録して遊ぶサッカーカードゲーム。世界最高峰の16のクラブチームに所属するプロサッカー選手191種類のカードの中から自分だけのチームをつくり、インターネットで日本中のライバルたちと試合ができます。「ディビジョン制」のリーグに参加したり、公式データから動きを再現したリアルな試合演出で、世界のプロサッカーリーグのような臨場感が味わえます。



©PANINI S.p.A. All Rights Reserved

## おねだりわんこ

3月中旬 セブンイレブン先行発売予定  
3月下旬 一般発売予定 (株)バンダイ 各500円

バンダイから配信中の無料アプリ「おねだりわんこ」(iOS/Android対応)のわんこ40種をフィギュア化。最新技術を用い、スマートフォンにアプリをダウンロードしてフィギュアにかざすと、360度どこから見ても、画面に映ったわんこが生きているかのように表情を変えたり、動いたりします。画面のわんことの話や、着せ替え、リアクションが楽しめるほか、スマートフォンをパッケージにかざすと、「飼ってー」とおねだりされるなど、アプリと連動した仕掛けが満載です。



©BANDAI 2013

## Gosei Morpher

発売中/BANDAI AMERICA INC. \$ 29.99

「Power Rangers Megaforce」の変身アイテムで、キャラクターなどが描かれているトレーディングカード「Gosei Card」が10枚付属しています。本体にカードを装填すると、劇中フレーズを読み上げ、変身遊びなどが楽しめます。カードは180種類以上認識可能で、各商品への同梱や、別売りのカードバックなどで販売予定です。



©2012 SCG Power Ranger LLC.

## 世界初“週刊少年ジャンプ”作品の世界で遊べるテーマパーク「J-WORLD TOKYO」を東京・池袋に開設

(株)ナムコ(橋 正裕社長)は、2013年夏、『週刊少年ジャンプ』の人気作品を使用した屋内型テーマパーク「J-WORLD TOKYO」を池袋サンシャインシティに新たにオープンします。お客さまが主役となって各作品の世界を能動的に体験でき、作品のキャラクターたちと共感できるような新しいエンターテインメントを実現。「ONE PIECE」「NARUTO -ナルト-」「ドラゴンボール」の3大作品を扱ったエリアのほか、さまざまなキャラクターとのコラボが楽しい「フード&デザートエリア」や「アミューズメントエリア」、「グッズショップ」など、ここでしか味わうことのできない『感動体験』へ誘います。



WEBサイト:  
<http://www.namco.co.jp/j-world>

©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション  
©バードスタジオ/集英社・東映アニメーション ©岸本斉史 スコット/集英社・テレビ東京・びえろ

## SCビジネスフェア2013に出展

ショッピングセンター関係者を対象にした商談展示会「SCビジネスフェア2013」が、1月16日～18日にパシフィコ横浜の展示ホールで開催され、ナムコが出展しました。ナムコ直営店をイメージさせる色使いのブースでは、「集客に自信あり!」をテーマに全国各地のロケーションや、子どもが大好きなヒーロー・ヒロインに“なりきる”体験で人気のキャラクター施設を紹介。また、年間を通じたキャラクター活用の店舗プロモーションなどのツール展示に加え、2013年夏オープン予定の『週刊少年ジャンプ』の屋内型テーマパーク「J-WORLD TOKYO」のエリアマップを公開するなど、バンダイナムコグループならではの集客ノウハウを公開し、多くのお客さまで賑わいました。



## 親子で遊べる「こどもひろば」3店舗同時オープン

ナムコは、親子で“ホワイトサンド\*1”やエア遊具で遊べる時間課金施設「こどもひろば」を、namcoイオンモール北戸田店、namcoイオンモールかほく店(写真)、ナムコランド イーアスつくば店\*2内に2012年12月にオープンしました。「こどもひろば」は清潔でさらさらした“ホワイトサンド”で砂場遊びができる「まっしろすなば」と、ふわふわのエア遊具や滑り台で遊べる「遊具コーナー」で構成。天候を気にせず、思いっきり遊べる室内の遊び場です。



\*1:有機物をほとんど含まないため、雑菌などが増殖しにくく、清潔で安心といわれる白砂  
\*2:イーアスつくば店は、子ども向け施設「エジソンキッズ」に「まっしろすなば」のみを追加

## 「アイカツ! オフィシャルショップ」好評開催中

ナムコは、(株)バンダイと共同で企画した人気アニメ「アイカツ!」初のキャラクターイベントショップ「アイカツ! オフィシャルショップ」



©SUNRISE/BANDAI, DENTSU, TV TOKYO

を、ラゾーナ川崎プラザ4階「ナムコ ワンダーパークヒーローズベース」内に、2012年12月21日から2013年3月31日までの期間限定でオープンし、好調なスタートを切りました。

「アイカツ! オフィシャルショップ」は、マイキャラパーツが先行配信される「データカードダス アイカツ!」コーナーや、ここでしか手に入らないオリジナルグッズなどが並ぶ「アイカツ! オフィシャルグッズ」コーナー、ミニゲームやクジでオリジナルグッズが当たるコーナー、さらに「アイカツ! カード」風の写真撮影ができるコーナーなど、「アイカツ! 体験」が楽しめるキャラクターイベントショップです。特に、オリジナルグッズが人気となっており、オープン当初は、営業時間前からお店の外に列ができ、夕方まで途絶えないほどの盛況となりました。

## ナンジャ★トキメキギャラリー登場

リニューアル休園中のナンジャタウン入口エリアに、「ナンジャ★トキメキギャラリー」が登場しました。ナンジャタウンに関する常設展示を行うほか、土日祝日にはシンボルキャラクターのナジャヴとナジャミーが登場して握手や写真撮影ができるグリーティングや、バルーンアートスクールも開催しています。なお、新たなナンジャタウンは、2013年夏にオープン予定です。



常設展示 ナンジャタウンの歴史や未来について (毎日開催)  
グリーティング 13時～、15時～ (土日祝日のみ)  
バルーンアートスクール 12時～、14時～、16時～ (土日祝日のみ)

## ナムコ プリキュア パーティキャンペーン

「映画 プリキュアオールスターズNewStage2 こころのともだち」が3月16日に公開されるのを記念して、



3月8日～4月16日にナムコ直営の約150店舗では「ナムコプリキュア パーティキャンペーン」を開催します。

期間中、映画半券もしくは抽選券付きぬりえチラシを持参すると、オリジナルノベルティがもらえる抽選会に参加できるほか、キャンペーン対象のゲーム機に500円を投入すると、バンダイの玩具などと連動させて遊べるナムコ限定キュアラビーズがもらえます。

©2013 PANS2MC

## 中国大手インターネット会社と業務提携

(株)バンダイナムコゲームス(大下 聡社長)は1月17日、中国大手インターネット会社テンセントゲームスとオンラインゲームの共同開発で業務提携しました。両社は「NARUTO-ナルト-」のオンラインゲームを共同開発し、テンセントゲームスが中国で手掛けているポータルゲームサイトに2013年度中に配信する予定です。



バンダイナムコゲームスが中国でPCオンラインゲームを提供するのは初めてですが、中国のオンラインゲーム市場は446億元(約5,500億円)と言われており、中国市況リサーチや運営ノウハウに長けたテンセントゲームスと共同開発することで、現地のトレンドに合わせたゲームを配信していく予定です。

©2002 MASASHI KISHIMOTO/2007 SHIPPUDEN  
All Rights Reserved. ©NAMCO BANDAI Games Inc.

## 「ジャパンアミューズメントエキスポ2013」に新製品を多数出展

バンダイナムコゲームスは、2月15日～16日に開催された「ジャパンアミューズメントエキスポ2013」に、業務用ゲーム機の新製品を多数出展しました。



2013年夏に6年ぶりに発売予定の「マリオカート アーケードグランプリ」の最新作「マリオカート アーケードグランプリDX」を初出展したほか、ガンコントローラーを自由にカスタマイズして撃ちまくる爽快感抜群のキッズ向けバトルゲーム「友情装着! ブットバースト」、子どもに大人気の「N700系のぞみ」に乗って遊ぶモニタータッチ式のキャラクター探しゲーム「新幹線はどーこだ?」、「海物語」をテーマにした大型マスプッシャーメダル機の最新作「海物語 ラッキーマリンシアター デラックス」、「太鼓の達人」の最新作などを中心にあらゆるジャンルのゲーム機をプレイアブルで出展しました。

©Nintendo Licensed by Nintendo ©2013 NAMCO BANDAI Games Inc.

## MoMAが「パックマン」「塊魂」收藏

バンダイナムコゲームスが開発・販売した「パックマン」と「塊魂」が、ビデオゲーム分野で初めてニューヨーク近代美術館(MoMA)



「パーマネントコレクション」に認定され、2013年春から1年間、展示されます。「パックマン」は1980年に発売したアーケードビデオゲームで、2005年に「最も成功した業務用ゲーム機」としてギネスに認定されました。また、「塊魂」は2004年に発売した家庭用ゲームソフトで、ゲームソフト初の「グッドデザイン賞」を受賞したほか、国内外から数多くの賞を受賞しています。両コンテンツに共通する「シンプルで普遍的なゲームルール」「独創的なゲームデザインや世界観とキャラクター」が今回の收藏につながったと考えています。

## PS3/PS Vita用ソフト「ワンピース 海賊無双2」

3月20日発売予定/株バンダイナムコゲームス  
PS3 通常版: 8,190円 PS Vita: 7,140円  
PS3 TREASURE BOX: 12,390円

「ワンピース」と、爽快感あふれるアクションが楽しめる「無双」シリーズのコラボレーション最新作。2年間の修行を経て成長した新世界編の麦わらの一味はもちろん、「エネル」など新キャラクターが続々と参戦。「空島」をはじめとする新ステージや、豪快な演出の新アクションも加わり、美しいグラフィックで新たな戦いを描きます。画面を埋め尽くすほどに押し寄せる海賊たちを相手に、前作をはるかに凌ぐ爽快感あふれるバトルを楽しめます。



©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©2013 NBGI

## PS3用ソフト「マクロス30～銀河を繋ぐ歌声～」

発売中/株バンダイナムコゲームス  
通常版: 8,380円

初回限定版「30周年記念 超銀河箱」: 11,800円

「マクロス」の30周年記念作品がPS3向けに登場しました。「マクロスF」の世界



から1年後の西暦2060年を舞台に、歴代シリーズのキャラクターたちが集結し、夢の競演が実現。歴代「フロンティア」シリーズのハイクオリティでスピード感あふれる爽快感をそのままに、よりストーリーと世界観が楽しめるようにRPGタイプのゲームシステムを採用。また、新規描き下ろしアニメーションを多数収録し、歴代キャラクターたちが出演する美しいアニメがストーリーを一層盛り上げます。

©1982, 1984, 1994, 1995, 1997, 1999, 2000, 2002, 2013 ビックウエスト

©2007 ビックウエスト/マクロスF製作委員会・MBS

©2009, 2011 ビックウエスト/劇場版マクロスF製作委員会 ©2013 NBGI

## AM用景品

### 「銀魂 MASTER STARS PIECE 坂田銀時」

3月23日投入予定/株バンプレスト

(株)バンプレストが自信を持って送る最高の造形ブランドシリーズ「MASTER STARS PIECE」(通称:MSP)より、大人気アニメ「銀魂」の主人公「坂田銀時」を全国のアミューズメント施設向けに、3月23日より一斉投入します。表情から筋肉の動き、衣服の質感や彩色、木刀の彫りなど、細部にまでこだわり抜き、造形美を追求したMSPシリーズ最新作です。



©空知英秋/集英社・テレビ東京・電通・サンライズ・アニプレックス

## 大友克洋監督作品『火要鎮』が 文化庁メディア芸術祭アニメーション大賞受賞

(株)サンライズ(内田健二社長)制作によるアニメーションプロジェクト『SHORT PEACE』の一編である大友克洋監督新作アニメ『火要鎮』が、第16回文化庁メディア芸術祭アニメーション部門の大賞を受賞しました。

この作品は伝統的な日本の画風をモチーフに、18世紀の江戸の大火事を舞台にした恋愛スペクタクル作品です。300年前の江戸風俗の再現にこだわり、作画アニメーションの表現と3DCGの表現を融合させた斬新な映像表現が高く評価されています。『火要鎮』はほかにも、第67回毎日映画コンクールの「大藤信郎賞」を受賞しました。

『SHORT PEACE』は、大友克洋と、森田修平(『FREEDOM』の監督)、安藤裕章(『鉄コン筋クリート』の演出)、カトキハジメ(『ガンダムシリーズ』のメカデザイン)が、それぞれ監督した4つの短編『火要鎮』『九十九』『GAMBO』『武器よさらば』を集めた劇場アニメーション作品で、2013年秋に全国公開予定です。



©SHORT PEACE COMMITTEE

## バンダイビジュアル製作の新作TVアニメ 4月より続々と放送開始

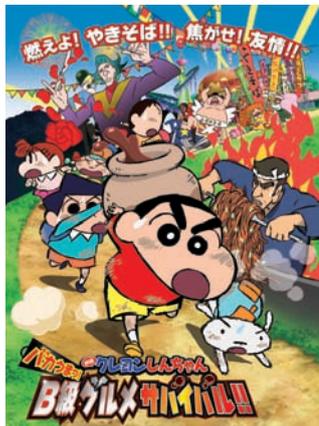
バンダイビジュアル(株)(川城和実社長)製作のTVアニメーションが、4月より続々と放送を開始します。村田和也、虚淵玄、鳴子ハナハルといった最強スタッフが集結したオリジナルロボット活劇『翠星のガルガンティア』をはじめ、『カーニヴァル』『アラタカンガタリ〜革神語〜』などの新作のほか、イベント上映やパッケージ販売を先行で展開し、大ヒット中の『宇宙戦艦ヤマト2199』の放送もスタートします。



©オケアノス/「翠星のガルガンティア」製作委員会

## 映画「クレヨンしんちゃん」 4月20日より全国公開

子どもから大人まで幅広い人気を誇るアニメーションシリーズ「クレヨンしんちゃん」。今回で映画シリーズ21作目となる『映画クレヨンしんちゃん バカうまっ! B級グルメサバイバル!!』(4月20日より東宝系で全国公開予定)は、原点に立ち戻ったギャグと家族や友達との絆、焼きそばやカレーなどの子どもたちが大好きなグルメをテーマにしています。映画しんちゃん恒例のゲスト声優には、人気芸人のコロケと渡辺直美、本作テーマのグルメに合わせて川越シェフも参加します。

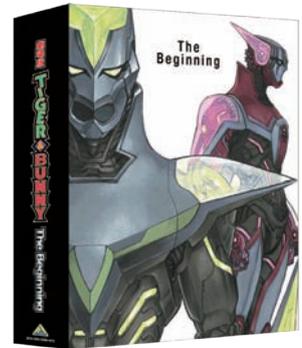


©臼井儀人/双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK 2013

### Blu-ray & DVD 「劇場版 TIGER & BUNNY - The Beginning -」

発売中/バンダイビジュアル(株)  
【Blu-ray】初回限定版: 9,240円  
通常版: 5,040円  
【DVD】初回限定版: 8,190円  
通常版: 3,990円

2011年4月に放送され大ヒットしたテレビシリーズ『TIGER & BUNNY』待望の劇場版第1弾がBlu-rayとDVDで発売されました。初回限定版はキャラクター原案の桂正和と描き下ろしの特製ボックスのほか、握手会や舞台挨拶などのダイジェスト映像を収めた特典DISC、オーディオドラマやキャストトークを収録したスペシャルCDや生フィルムなどを封入した、豪華特典仕様です。



桂正和と描き下ろし特製ボックス  
©SUNRISE/T&B MOVIE PARTNERS

### Blu-ray & DVD 「夢売るふたり」

3月6日発売予定/バンダイビジュアル(株)  
【Blu-ray】特装版: 7,350円  
通常版: 5,040円  
【DVD】通常版: 3,990円

『ゆるる』『ディア・ドクター』で国内映画賞を多数受賞した西川美和監督の最新作『夢売るふたり』がBlu-rayとDVDで発売になります。松たか子と阿部サダヲの演技派俳優ふたりが夫婦役で初共演を果たし、田中麗奈、鈴木砂羽、香川照之、笑福亭鶴瓶ら豪華キャスト陣が脇を固めます。期間限定生産の特装版Blu-rayには、メイキングDVDのほか、西川監督による書き下ろし原稿を含むライナーノートを封入しています。



特装ブルーレイ  
インナージャケット  
©2012「夢売るふたり」製作委員会

## アミューズメント施設事業を主軸に 新たな収益の柱の確立に取り組む

アミューズメント施設事業では、中期ビジョンで「圧倒的リーディングカンパニーになる」ことを掲げ、国内市場のシェア拡大を目指すとともに、新たな事業や地域の柱確立に向けた取り組みを行っています。今回は、アミューズメント施設事業の状況と、今年の夏に新たにオープンするテーマパークなどについて、(株)ナムコの川崎寛常務取締役役に話を聞きました。

—国内のアミューズメント施設市場の状況を聞かせてください。

川崎 ゲームセンターなどのアミューズメント施設市場は、「安・近・短」を代表する身近なレジャーとして注目された2011年と比較すると、景気低迷による消費冷え込みなどの影響を受けています。厳しい外部環境が続くことが予想されますが、現場では施設のサービスやお客さま満足度向上に向けてさまざまな知恵を絞っています。バンダイナムコグループにしかできない施設やサービスを提供

することでお客さまへのアピールを行っていききたいと思います。

—アミューズメント施設事業の中期戦略を聞かせてください。

川崎 アミューズメント施設事業は、2012年4月にスタートした中期計画で、「圧倒的リーディングカンパニーになる」を中期ビジョンに掲げ、重点戦略として「顧客セグメント別営業の進化」「チェーンストアマネジメントの確立」「施設におけるIP活用モデルの展開」「海外市場の開拓」を挙げています。具体的には、市場の状況やニーズを注視しつつ、スクラップ・アンド・ビルドを行って店舗数の適正規模を保ちながら、チャレンジによるシェア拡大と成長を目指しています。

また、IPの積極活用など、バンダイナムコグループの強みを生かした施設展開により、競合他社との差異化に取り組んでいます。一方、守りの施策としては、事業構造の改革や収益構造の見直しを継続することで、安定収益の確保を図っていきます。

—中期計画の成長戦略について具体的な施策を聞かせてください。

川崎 私はナムコの常務取締役として、現在はテーマパーク事業部、エンターテインメントクリエイティブ部、アジア事業推進部の3部門を担当しています。そのミッションは、アミューズメント施設事業におけるポートフォリオの安定のために、現在の収益の主軸であるアミューズメ

ント施設事業に続く、新たな収益の柱を確立することにあります。その具体的な施策の1つとして、ナムコの強みであるテーマパーク事業にキャラクターなどのIPを融合させ、テーマパーク事業の拡大を目指していきます。

また、エリアという面では、アジア市場全体を新成長領域と位置づけており、中長期的な視点に立ってさまざまな取り組みを進めていきたいと思っています。

—テーマパーク事業の具体的な施策を教えてください。

川崎 東京・池袋のサンシャインシティワールドインポートマート2～3階にあった「ナムコ・ナンジャタウン」を1月より一時休園し、2013年夏に2階部分にリニューアルした「ナンジャタウン」が、3階部分に『週刊少年ジャンプ』の人気作品を使用した新たなテーマパーク「J-WORLD TOKYO」がオープン予定です。

「ナムコ・ナンジャタウン」は、1996年に日本最大級の屋内型テーマパークとしてオープンして以来、累計来場者数が2,800万人を超える人気テーマパークとなりました。リニューアル後の「ナンジャタウン」は、コンセプトに大きな変更はなく、「池袋餃子スタジアム」などのフードテーマパークは継続し、アトラクションについては新しい設備の導入を考えています。施設規模は1フロアに縮小されますが、遊びの高密度化を図り、これまで以上の感動体験を提供していきます。また、ナンジャタウンのサテライト展開として、さまざまなIPを活用した期間限定のキャラクターイベントショッップを“~produced by ナムコ・ナンジャタウン”として、各地で開催しており、お客さまから好評を得ています。今後もナンジャタウンのブランドを積極的に活用し、遊びの場を提供しつつブランド力を高めていきたいと考えています。



川崎 寛 常務取締役のプロフィール

<経歴>

1987年4月 (株)バンダイ入社  
玩具模型事業部、国内営業部、玩具マーケティング部、キャラクター玩具事業部などを経て

2001年4月 (株)バンダイ 執行役員  
イノベティティブ事業部ゼネラルマネージャー

2003年4月 (株)バンダイ 社長室ゼネラルマネージャー

2005年10月 (株)バンダイナムコホールディングス  
社長室 兼 経営企画部ゼネラルマネージャー

2008年4月 (株)ナムコ 取締役

2012年4月 (株)ナムコ 常務取締役

## 「ナンジャタウン」が今夏リニューアル バンダイナムコならではの価値提供を目指す

そして、新たにオープンする「J-WORLD TOKYO」は、『週刊少年ジャンプ』の世界における「共感エンターテインメント」を施設コンセプトに、「ONE PIECE」「NARUTO -ナルト-」「ドラゴンボール」の人気作品を中心としたキャラクターをリアルに体験できるアトラクションや、施設オリジナルのフード、ショー、オリジナルグッズなどを提供する予定です。ナムコが主体となり運営を行います。トイホビー事業やコンテンツ事業のノウハウも生かしオリジナル商品の企画や演出面での技術開発を行うなど、バンダイナムコグループ全体で「J-WORLD TOKYO」を盛り上げていきたいと思ひます。ぜひご期待ください。

— テーマパーク事業におけるナムコの強み・優位性は何ですか？

川崎 ナムコのスタッフは、お客さまを楽しませることで一流だと自負しています。個々のゲストに応じたホストになりきるために、何をしたらお客さまが喜んでいただけるかを徹底的に勉強しています。このようにエンターテイナーやファンを目

線に立った人材を持つことが、ナムコの強みであり、我々の財産です。こうした人材を介した価値提供に加え、バンダイナムコグループの強みであるIPの活用、さらに新しい技術開発などの投資による価値提供によって感動を高めようとするのが、ナムコのテーマパークらしさであり、強みだと思っています。

— 海外におけるアミューズメント施設事業の状況を聞かせてください。

川崎 欧米では、数年前からの収益回復に向けた施策により、安定化が図られ始めてきました。特に米国では、キャラクターを使ったオリジナル施設の開発にも着手しており、今後の動向が楽しみです。

一方、アジアは、中国や香港を中心にアミューズメント施設の企画・運営を行っていますが、今後はアミューズメント施設単独ではなく、トイホビーやコンテンツとともにグループ横断での取組みを行うことも必要だと考えています。アジアは商習慣などビジネスを展開する上で日本と異なる面もありますが、バンダイナムコグループのサービスや遊びに対

するニーズが高く、受け入れられる土壌はあると考えています。グループ各社とも連携を図り、中長期的な視点に立って市場を開拓していくつもりです。現在展開している地域に加え、その他のアジア諸国における事業展開も視野に入れ、マーケットリサーチを行っているところです。

— 今後の抱負を聞かせてください。  
川崎 中期計画の数値計画や戦略を達成させることに加え、次世代を担う人材の育成を私の重要テーマの1つに据え、取り組んでいきたいと思ひます。トイホビー事業や持株会社での経験も生かし、時にはアミューズメント施設事業を客観的な視点でとらえ、中期戦略を推進していきたいと思ひます。

アミューズメント施設事業のミッションは、バンダイナムコグループの強みであるIPを効果的に活用し、他社との差異化を図り、存在感を発揮していくことにあります。ナムコは、グループにおけるお客さまとの接点として、グループの資産であるIPの魅力をお客さまに直接訴求し反応を感じることができる立場にあります。今後もナムコは、お客さまに感動していただけるように、新鮮で、居心地がよく、魅力にあふれた施設を提供していきます。



2013年夏リニューアルオープン予定の「ナンジャタウン」(イメージ)



『週刊少年ジャンプ』の人気作品を使用した「J-WORLD TOKYO」

©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©バードスタジオ/集英社・東映アニメーション ©岸本斉史 スコット/集英社・テレビ東京・びえろ

©SUNRISE/BANDAI,DENTSU,TV TOKYO



グループIP「アイカツ!」を活用したキャラクターイベントショップ

### 編集後記

本紙でもお伝えしましたように、国内外で主力IPの新番組放映が始まるなど、中期計画2年目となる2013年度のビジネス展開に向けた動きが本格的に

スタートしました。2013年は、新テーマパーク「J-WORLD TOKYO」のオープン、パクマン新作アニメの海外での放映開始など、グループ横断で取り組むさまざまな新展開を予定してい

ます。世界市場でバンダイナムコらしさを発揮できるよう、グループ一丸となり努力してまいります。本年もご支援をいただけますよう、よろしくお願いいたします。

広報IR担当

### カミツキ合体 DXキョウリュウジン

発売中 / 8,190円

(株)バンダイ

「獣電戦隊キョウリュウジャー」(毎週日曜日朝7:30～、テレビ朝日系で放送中)に登場する、合体パターンで音声が変わるギミックを搭載した合体ロボットです。シリーズを通じてキーとなる連動アイテム「獣電池」によりさまざまな遊びが楽しめます。

3体の獣電竜(ガブティラ、ステゴッチ、ドリケラ)に、付属の「獣電池」をそれぞれかみつかせると、トサカや背びれが展開し、バトルモードに変形。さらに獣電竜同士がかみついて合体すると「ガブリンチョ」という音声とともにサンバのリズムが鳴り響き、多彩な合体サウンドが再現できます。

このほかにも、玩具菓子、カプセル玩具、アパレル、生活雑貨など各カテゴリーより発売される「獣電池」を読み込ませると、さらに多彩な音声楽しめます。



© 2013 テレビ朝日・東映AG・東映

### ドキドキ変身! ラブリーコミュニケーション

発売中 / 3,990円

(株)バンダイ

「ドキドキ!プリキュア」(毎週日曜日朝8:30～、ABC・テレビ朝日系で放送中)で、プリキュアたちが持つ変身アイテムです。玩具のほか、玩具菓子、カプセル玩具など各商品から発売される連動アイテム「キュアラビーズ」を全種類み取って遊べます。

今回はスマートフォンの要素を取り入れており、画面に「L・O・V・E」を描くタッチアクションによって光と音声が発動し、変身なりきり遊びが楽しめます。また、4種付属している“コミュニケーション妖精”たちのフェイスカバーを変えると、好きなキャラクターのモードに切り替わり、音声も変化。1つの「キュアラビーズ」で4種類のなりきり遊びが楽しめます。別売りの「おせわしてきゅび! ちゅばちゅばアイちゃん」をはじめとするさまざまなアイテムと通信することで、さらに遊びの幅が広がります。



©ABC・東映アニメーション

### Wii U用ソフト「タンク! タンク! タンク!」

発売中 / 5,040円 (パッケージ版) (株)バンダイナムコゲームス  
ダウンロード版 / 基本パック: 無料、追加コンテンツ: 200円～

Wii U用ソフト「タンク! タンク! タンク!」のダウンロード版「基本パック」を2012年12月より無料で配信しています。バンダイナムコゲームスが、任天堂のゲーム機でゲームコンテンツを無料配信するのは初めての試みで、コンテンツの認知拡大を目指すとともに、家庭用ゲーム市場でネットワークを活用した新しい購入スタイルを提供します。ダウンロード版では、パッケージ版の一部を「基本パック」として無料配信し、「基本パック」に収録していないモードやステージは追加コンテンツとして有料配信します。「基本パック」は1日に3回までとプレー回数の制限がありますが、いずれかの追加コンテンツを購入することで無制限にプレーできます。パッケージ版は、ダウンロード版のすべてのモード、ステージを収録し、2月21日より発売しています。



#### ■タンク! タンク! タンク!

2009年にアーケードゲームとして登場し、現在もアミューズメント施設で人気のバトルパーティーゲーム。戦車で街の中を自由に動き回り、ド派手な武器をぶっ放し、敵や建物を破壊する爽快感を思う存分味わえます。協力して巨大な敵を倒したり、戦車同士の対戦バトルをして、家族や友達同士で「やった!」「やられた!」と盛り上がるのができます。

©2012 NAMCO BANDAI Games Inc.

### Blu-ray・DVD「アウトレイジ ビヨンド」

4月12日発売予定

バンダイビジュアル(株)

Blu-ray / スペシャルエディション: 7,350円、通常版: 5,040円  
DVD / スペシャルエディション: 6,300円、通常版: 3,990円

バイオレンス・エンターテインメント『アウトレイジ』の続編として2012年10月に公開され、週末の動員ランキングで第1位を獲得するなど大ヒットを記録した『アウトレイジ ビヨンド』。キャストは主演のビートたけしをはじめ、西田敏行、三浦友和、加瀬亮、中野英雄、松重豊、小日向文世、高橋克典、桐谷健太、新井浩文らが豪華共演を果たし、話題となりました。

第69回ベネチア国際映画祭コンペティションで正式上映作品に選ばれるなど、海外メディアも注目する『アウトレイジ ビヨンド』が、Blu-rayとDVDで発売されます。初回限定生産のスペシャルエディションは、メイキングやキャストインタビュー、ベネチア国際映画祭レポートなどを収録した特典ディスク(DVD)や、特製ブックケースが付いたスペシャルパッケージ仕様です。



特製ブックケース



インナージャケット

©2012「アウトレイジ ビヨンド」製作委員会